





二河峽 隧道の上 草刈り前



04. 2. 1 草刈り後

## はいがみね 灰ヶ峰登山道を歩きやすく。山歩きを 楽しみながら、身近な自然を守りたい

### 呉市

呉市の最高峰・灰ヶ峰(七三七メートル)は眼下に広がる360度の大パノラマや身近な自然が楽しめる憩いの場所です。二十二年前には丸太で作った階段など自然歩道が整備され、ハイキングに訪れる人も大勢います。

しかし、自然のままの道はすぐに荒れてしまいます。「いつでも誰でも安全に山歩きの楽し



おそろいの帽子が仲間の印だ

める環境づくりを」。そんな思いから、この灰ヶ峰を中心に二十キロメートルあまりある登山道の補修や整備に汗を流しているのが、「サポート・トレッキンググループ」(会員18人)です。

「ゴミを拾い、背丈ほどの草を刈り、横断溝の土砂を掘り出し、イノシシが荒らした道を埋めます。時には巨大な倒木を片付けたり、風雨で跡形もなく崩れた道を直すことも。山歩きが好きで長年一人で整備を続けてきた宮岡泰久さんが三年前、仲間と呼び掛けたのが始まりです。

相手は自然ばかりではありません。バイクで階段が壊され

ません。草刈ボランティア  
サポート・トレッキンググループ



たり休憩所が燃やされるなど、作業の下調べに行つて落胆することも少なくありません。機材がそろわないのも悩みです。でも「こんな手入れのいい道はないよ」と褒めてもらった」と会員の坂本光子さんは胸を張ります。健康づくりのため週に三回は山に入るという宮岡さんは、「自然の中で



作業の合間に熱いお茶でホッとひと息

みんなと力を合わせるのが実に楽しい。若者も引き入れて地道に続けていきたいですね」と顔をほころばせます。